



2018年9月10日

「工場における品質管理現場力診断サービス」の提供開始

SOMPOリスクアマネジメント株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：布施 康、以下「SOMPOリスクア」）は、9月10日から、「工場における品質管理現場力診断サービス」（以下「本サービス」）の提供を開始します。

1. 背景

昨今、社会問題に発展する製品の品質問題が数多く発生しています。設計技術、製造技術および品質技術などが日々向上している一方で、製品の品質問題はなかなかなくなるのが現状です。そのため、製造事業者は、工場における品質管理を最重要課題と認識しています。

しかし、製造事業者の多くは、クレームや工程内異常などが発生した場合にも自社内で原因究明から対策までを一貫して行っており、また他社の工場内部を見る機会もほとんどないことから、自社工場における品質管理の状態しか知らず、その状態が適切か悩んでいるのが実態です。

SOMPOリスクアは、製造事業者や販売事業者、商社などに製造物責任、製品安全、品質管理のコンサルティングを行っており、こうしたなか、製造事業者で品質管理業務に従事していた経験者からなる担当チームを新たに結成し、本サービスの提供を開始することとしました。

2. 本サービスの概要

(1) 内容

製造事業者で品質管理業務経験のあるSOMPOリスクアの専門コンサルタントからなる担当チームが、工場で過去に発生したトラブルの改善対策状況、品質管理体制の妥当性、製造現場での作業状況などについて現場調査などにより第三者の目線で確認・評価するとともに、改善案を提案します（以下フローをご参照ください）。

フロー	概要
①事前準備	調査目的、日時、対象工程などについてお客さまと協議します。その後、製品概要のわかる資料、不具合改善対策書、QC工程表 ^(*1) などの関連資料をお客さまからSOMPOリスクアにご送付いただきます(関連資料について、SOMPOリスクアの担当チームが確認します)。
②現場調査	①の協議内容や送付いただいた資料の内容を踏まえて、現場の5S ^(*2) 、製造記録、検査記録、マニュアル管理、異常処置管理、不具合改善対策状況などの観点で、工場内の製造現場を調査します。
③調査報告書の提出	②を踏まえ、現場の品質管理・体制面に対する総合所見や評価結果、懸念事項やそれに対して考えられる改善案などについて、調査報告書として取りまとめて提出します。

*1 生産する製品における原材料・部品購入から完成品出荷段階までの工程の流れを示した表で、各段階における管理特性や検査方法、検査頻度などが明記されています。QCはQuality Control（品質管理）の略。

*2 「整理」「整頓」「清掃」「清潔」「躰」のローマ字の頭文字である「S」をとったもの。

(2) 特長

- ①製造事業者や販売事業者、商社などへのコンサルティングを通じて培った経験・ノウハウを活用します。
- ②製造事業者で品質管理業務経験のある専門コンサルタントからなる担当チームが調査します。

(3) 費用・期間^(*3)

【1】費用

30万円（税抜）～

【2】期間

1か月～2か月程度（事前準備から現場調査・調査報告書提出まで）

*3 工場の規模や支援内容により異なります。

3. 受注目標

年間 20 件、600 万円の受注を目指します。

4. 今後の展開

SOMPO リスケアは、本サービスを通じて、製造事業者の品質管理体制強化を支援し、製造事業者の皆さまの品質管理活動に貢献してまいります。

SOMPO リスケアマネジメントについて

SOMPO リスケアマネジメント株式会社は、損害保険ジャパン日本興亜株式会社を中核とする SOMPO ホールディングスのグループ会社です。「リスクマネジメント事業」「ヘルスケア事業」「サイバーセキュリティ事業」を展開し、全社的リスクマネジメント（ERM）、事業継続（BCM・BCP）、健康経営推進支援、特定保健指導・健康相談、メンタルヘルス対策、サイバー攻撃対策などのソリューション・サービスを提供しています。

サービス内容に関するお問い合わせ先

SOMPO リスケアマネジメント株式会社 リスクマネジメント事業本部

リスク調査部 [担当：黒瀬、安藤]

〒160-0023 東京都新宿区西新宿 1-24-1 エステック情報ビル

TEL：03-3349-4309（直通）

報道機関の方からのお問い合わせ先

SOMPO リスケアマネジメント株式会社

経営企画部 [担当：田所]

〒160-0023 東京都新宿区西新宿 1-24-1 エステック情報ビル

TEL：03-3349-5468（直通）

以上